

第 126 回 関西 IVR 撮影技術研究会

記

日 時：2019 年 10 月 5 日 (土) 13:30～

場 所：大阪市立大学医学部附属病院 5 階講堂
(病院地下 1 階出入口よりお入りください)

交 通：各線天王寺駅より 徒歩約 8 分

参加費：会費 1000 円

★関西 IVR 撮影技術研究会は日本血管撮影・インターベンション専門
診療放射線技師認定機構(出席:1 単位)、日本救急撮影技師認定機
構(出席:2 ポイント)の認定団体です。



プログラム 司会： 増成 豊和・ 席田 雄介・ 高尾 由範・ 佐々木 将平

第一部 13:30～14:50 IVR 学会 発表演題

演題 1 CT ガイド下の手技における術者不均等被ばく 兵庫医科大学病院 菊池 圭祐

演題 2 肺 RFA で管電圧の変更が画質調整に有効と考えられた症例
大阪市立大学医学部附属病院 有田 圭吾

演題 3 血管撮影装置に搭載されたスポット透視による被ばく低減の基礎的検討
市立奈良病院 秋山 敬純

演題 4 血管撮影装置のメンテナンス前後における X 線出力の評価
大阪府立病院機構大阪国際がんセンター 榎本 公明

— (休憩 10 分) —

第二部 15:00～16:00 特別企画

-大動脈ステントグラフトについて-

国立循環器病研究センター 放射線部 福田 哲也

— (休憩 10 分) —

第三部 16:10～17:30 IVR 学会・JSRT・JET・第 35 回 JART 学術大会 発表演題

演題 5 塞栓術支援アプリケーション(AFD) の描出能に
CT の拡大再構成と再構成関数の変更が有効であった一例
大阪市立大学医学部附属病院 石橋 舞

演題 6 CT 装置および血管撮影装置における金属アーチファクト低減処理技術の比較評価
神戸市立医療センター中央市民病院 名和志洋

演題 7 非造影下肢 MRA における Compress SENCE の有用性に関する検討
明石医療センター 佃 将行

演題 8 TEVAR における麻酔科医の放射線防護対策の検討
土谷総合病院 吉浦 貴之